



今日のテーマ



4月の注目イベント

2017年4月の注目イベントは?

トランプ大統領就任100日目が到来

- ○ブラジルは利下げの見通しです。トルコは利上げの可能性があります。
- ○米国では6日に米中首脳会談が、日本では18日に日米経済対話が、それぞれトランプ政権発足後初めて 催される予定です。
- ○23日にフランス大統領第1回投票が行われます。ここでは決着が着かず、5月7日の決選投票に進むと見られ ます。次期大統領はマクロン前経済相(中道系の独立候補)が優勢と伝えられています。
- ○29日にトランプ大統領が就任100日目となります。大統領令で公約した積極的なエネルギー政策や保護主 義色の強い政策を打ち出しました。しかし、議会共和党は選挙中にアピールしてきたオバマケア改革に失敗す るなど、政策運営に不透明感が強まっています。4月末までに新たな政策が発表されるかが注目されます。

●各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定(2017年4月)

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
3日:3月ISM製造業景況指数 4日:2月貿易収支 5日:3月ISM非製造業景況指数、 FOMC議事要旨(3/14・15) 6-7日:米中首脳会談(フロリダ)(トランプ大統領と習中国主席の初の会 談) 7日:3月雇用統計 11日:3月中小企業景況感指数	3日:3月マークイットユーロ圏製造業 PMI、ユーロ圏2月PPI 4日:ユーロ圏2月小売売上高 7日:英3月パリファクス住宅価格、独2 月鉱工業生産、独2月貿易収支 11日:ユーロ圏2月鉱工業生産、独4	3日:3月Caixin中国製造業PMI 6日:インド金融政策決定会合 7日:中国3月外貨準備高 12日:中国3月CPI・PPI、インド2月鉱	3日:3月調査日銀短観 6日:3月消費者態度指数 7日:2月景気先行CI指数、2月毎月 勤労統計・実質賃金総額 10日:2月国際収支、3月景気ウオッ チャー
	月ZEW景況感調査 19日:ユーロ圏2月貿易収支、ユーロ 圏3月CPI	工業生産、インド3月CPI、プラジル金融 政策決定会合((予)利下げ) 13日:中国3月貿易収支、韓国金融政 策決定会合((予)変更なし) 17日:中国1-3月期GDP、3月鉱工業	価指数 14日:2月鉱工業生産 17日:3月首都圏マンション販売 18-20日:ペンス米副大統領来日(麻
21日:3月中古住宅販売件数 25日:2月FHFA住宅価格、2月S&P コアロジックケース・シラー住宅価格指数 27日:3月中古住宅販売成約件数 28日:1-3月期GDP(1次速報)、暫定 予算期限 29日:トランプ大統領就任100日経 過	ユーロ圏4月消費者信頼感	利上げの可能性)、ASEAN首脳会議 (マニラ)	21日:2月第3次産業活動指数 26日:2月全産業活動指数 26-27日:金融政策決定会合(経済・ 物価情勢の展望公表) 28日:3月家計調査、3月CPI、3月鉱 工業生産、3月住宅着工件数、3月失 業率、3月有効求人倍率

(注)2017年3月28日現在。日付は現地時間。上表は予定であり変更される場合があります。予想はすべて三井住友アセットマネジメント。 (出所)各種報道等より三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘 するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のもので あり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、 今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を 保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾 者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。